

構成組織代表者 殿

日本労働組合総連合会
岡山県連合会 (連合岡山)
事務局長 難波 浩 一

「AMDAこども食堂支援プラットフォーム」への支援について

連日のご活躍に対し、心より敬意を表します。

さて、2023 年 9 月 15 日 (金) 開催の連合岡山 第 25 回執行委員会の確認に基づき、以下のとおり「AMDAこども食堂支援プラットフォーム」への支援に取り組みます。
つきましては、構成組織・加盟組合のご協力をお願い申し上げます。

1. 目的

特定非営利活動法人AMDAは、大規模災害や紛争など国内外を問わず、医療支援活動をはじめとする様々な人道支援活動を行っています。そのひとつとして「AMDAこども食堂支援プラットフォーム」を設立し、貧困や複雑な事情を抱える子供たちの居場所づくりとして子ども食堂支援に取り組んでいます。

また、AMDAと連合岡山は、2021 年 9 月 21 日に「災害発生時における緊急医療支援活動実施に関する連携協定書」を取り交わしており、今後もこの連携を強化していく関係にあります。

本年 5 月にコロナ禍が一定の節目を迎えたものの、ウクライナ情勢や円安によるエネルギーコストの高騰、物価上昇など、生活者にとって苦しい状況が続いています。

連合岡山としても、組合活動の根幹である「支えあい・助け合い」の一環として「AMDAこども食堂支援プラットフォーム」に対する支援に取り組みます。

2. 具体的な取り組み

(1) 取り組みの手順

- ① 構成組織において支援物資提供の呼び掛けをお願いします。なお、**別紙-1**「支援物資募集チラシ」もご活用ください。
- ② 支援物資の内容を **別紙-2**「支援物資リスト」に取りまとめていただき、連合岡山に送付ください。
- ③ 連合岡山は「AMDA・JA岡山 緊急時物資支援センター」への持込日を調整します。
- ④ 構成組織は、持込日に支援物資を「AMDA・JA岡山 緊急時物資支援センター」へ直接の持ち込みをお願いします。

【AMDA・JA岡山 緊急時物資支援センター】

住 所：岡山市北区御津宇垣 1869-1 連絡先：086-252-7700 (AMDA代表電話)

※ 支援物資の持ち込みが難しい場合は、連合岡山までお問い合わせください。

(2) 対象となる支援物資

- ① 食料品（お米（玄米）、お水、レトルト食品、パスタ、缶詰、インスタント食品 など）
 - ② 生活用品（石鹸、洗剤、シャンプー、ティッシュ、タオル、肌着、生理用品、教材 など）
- ※ 支援物資としての判断が難しい場合は、連合岡山までお問い合わせください。

(3) 支援物資に関する注意事項

- ① 食料品
 - (a) 未開封で6か月以上の賞味期限があること（6か月以下の場合は要相談）
 - (b) 常温保存できるもの（冷凍品、冷蔵品は除く）
 - (c) ラベルのないものや調理済のものは不可（原材料が不明なものは食品アレルギーの危険）
- ② 生活用品
 - 未開封、未使用のもの
- ③ 1回あたりの支援物資の受入量の目安
 - 普通乗用車1台程度

(4) 取り組みの期間

2023年10月1日（日）～11月20日（月）

※ 毎年10月～11月と4月～5月を取り組み強化期間とし、4月～5月については別途ご連絡いたします。なお、取り組み強化期間以外の提供も受け付けています。

3. その他

本件に関するお問い合わせは、連合岡山事務局 西崎までお願いします。

TEL : 086-214-0077 FAX : 086-214-0091 Mail : t.nishizaki@okayama.jtuc-rengo.jp

以 上

「AMDAこども食堂プラットフォーム」 への支援物資募集！

支え合い・助け合い運動の推進



みんなで地域の子ども食堂を応援しよう！！

子ども食堂では食料・生活用品を募集しています！

①食料品

お米・お水・レトルト食品・インスタント食品・調味料（焼きそばソース）
カレールー・缶詰・パスタ など



②生活用品

石鹸・洗剤・シャンプー・コンディショナー・衛生商品・ティッシュ
トイレットペーパー・タオル・肌着・紙コップ・紙皿 など

●学研 高校受験用シリーズ問題集（受験生のご家庭から喜ばれます。）

●特にオムツの需要は高くサイズ別に頂けると大変有り難い

Sサイズ Mサイズ Lサイズ ビックサイズ パンツタイプを

特に必要としています。

《支援物資に関するお願い》

- 1) 未開封で6ヶ月以上の賞味期限があること
- 2) 常温保存できるものに限りです。
- 3) ラベルのないものや調理済みのものは対象外です。
※ 原材料が不明なものは
食物アレルギーの危険があるため
- 4) 衣類に関しても新品をお願いします。



【「AMDA こども食堂支援プラットフォーム」事業とは？】

国内の貧困や複雑な事情を抱える子どもたちを対象に、相互扶助の精神で岡山県内にある「子ども食堂」を支え、社会全体で子どもをバックアップしていく事業として、2017年12月に発足いたしました。



○「つしまみんな食堂」からのメッセージ
京山学区を中心に子育て世帯 25 世帯へ食品と一緒にグンゼ肌着をお配りしました。多子家庭やシングルマザーの方の参加も含めて、配布しみなさん大変喜ばれていました。



○「うのっこ食堂」からのメッセージ
こども食堂でたくさん食べ、友達と思う存分遊んで、帰る時間にお迎えのお母さんと、一緒に選んだりしていました。保護者も「信頼できる製品でありがたい」と喜んでおられました。



○「ひだまりカフェ」からのメッセージ
これまで繋がり薄かったお子さんや家庭にも、物資を介することで「今度はひだまりカフェにも参加してみよう」「実はこういう状況で…」などと、次の支援に繋がるきっかけになりました。